

8月全学連大会へ!

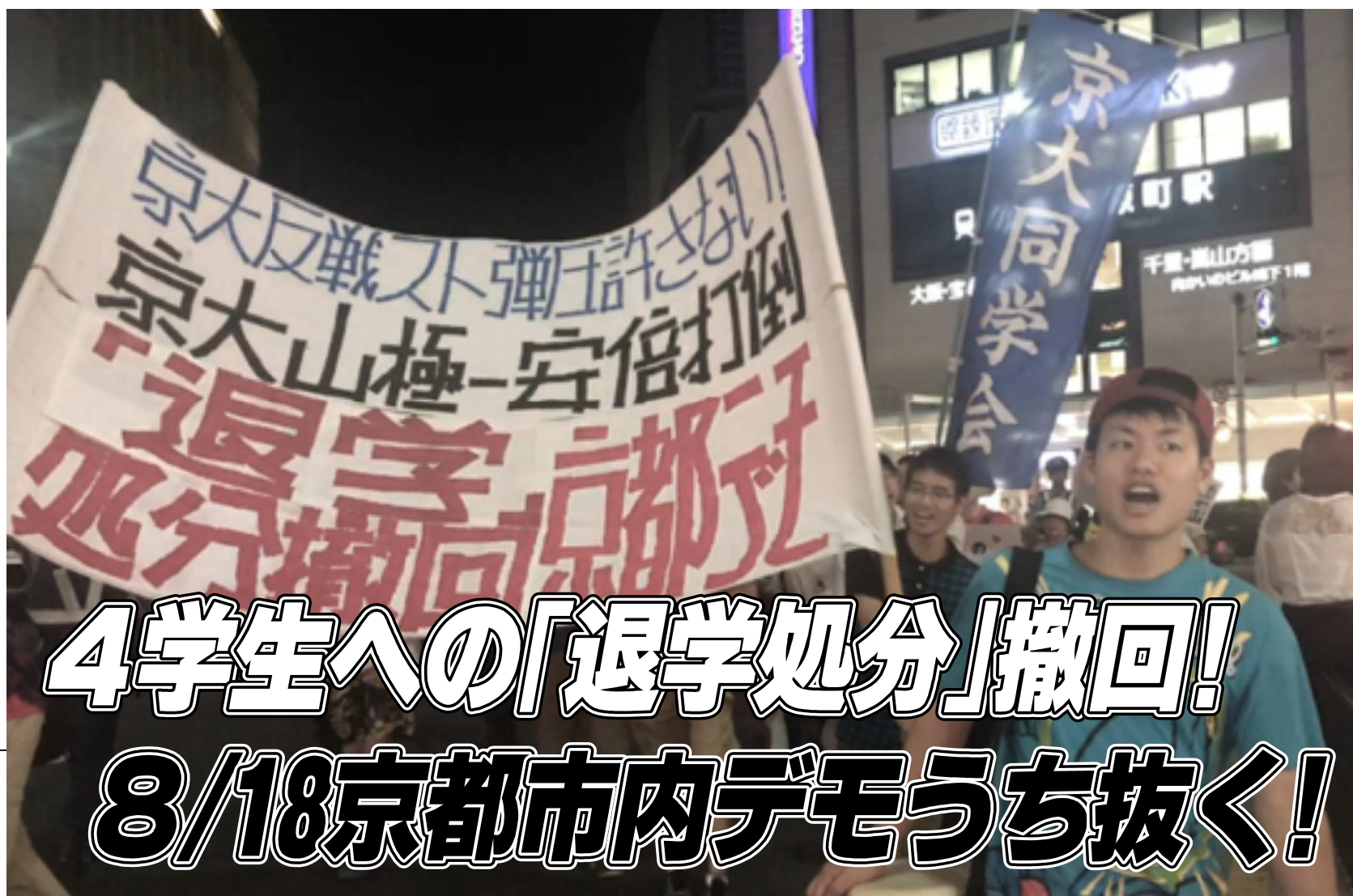
全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

2017年8月21日
No.486

Tel 03-3651-4861

mail_cn001@zengakuren.jp

http://www.zengakuren.jp/



4学生への「退学処分」撤回! 8/18京都市内デモうち抜く!

8/18(金)夜、京大生・全国学生、および京都の労働者・市民で、「4学生への退学処分撤回」を呼びかける、京都市内デモを行いました。

デモに先立つ三条大橋下での「打ち合わせ」で、被処分者の作部羊平くん(京大同学会委員長)と阿津良典くん(同書記長)が決意表明。

「京都大学は『軍事研究反対』と言いながら

米軍の研究費を受け取ってきたばかりでなく、おかしいとストライキで闘った私たちを退学処分にした。もはや彼らに大学を語る資格はない」「根拠もないルールをふりかざして一方的に弾圧されるということは、どこの大学・職場でも起きている。退学処分を撤回させてそういう社会を変えましょう!」(作部くん)、

全学連第78回定期全国大会

◆キャンパスから「貧困と軍事研究」なくそう!

◆改憲をとめる大学ストライキをやろう!

8月30日(水)~31日(木) 東京・浜町区民館にて

30日は午前10時開始

参加費用=1000円(会場代、資料代など) ※宿泊費は除く





圧倒的な注目を集め、写真を撮る人やビラを自らもらいに来る人が続出。デモの終盤には男性が飛び入りし、最後は「がんばって！」と声をかけてくださいました。本当にこれまでにない反応で、京大の闘いが京都中の関心事になっていることがうかがえました。「4学生への退学処分撤回」

「1回きりの人生、おかしいことに屈するような生き方はしない。処分撤回まで闘うので皆さん応援してください」(阿津くん)という2人からの訴えに、三条大橋を行きかう人が次々足を止め、聞きいりました。

さらに、京大の1回生から「『自由の学風』を守るため、私も4学生とともに闘います」と、心強いアピールが寄せられました。

その後、夜の繁華街に向かってデモへ。「4学生への処分撤回！」「大学生は奴隷じゃないぞ」「戦争反対 安倍を倒せ！」のデモコールは

「回」をすべての学生・労働者・市民の未来をかけた闘いへ。全学連大会の成功に向け、残り2週間、京大から全力で闘います。改憲絶対阻止の全国大学ストライキをやろう！ (A)



共に決起しよう！

東京大学 前田句葉

腐りきった大学や社会に絶望しながらも、立ち上がれていない学生の皆さんに東京大学から訴えます。皆さんは、いまの大学や社会のあり方に大きな怒りや絶望を覚えているかもしれません。大学には自由も自治もなく、何とか大学に入学し、息苦しい環境で4年以上息を潜めても、得られるものは何か。奨学金という名の借金返済や、ブラック労働、そして低賃金・不安定雇用です。

若者が未来に絶望するしかないような社会は、絶対に間違っています。そして、そんな社会は

絶対にぶっ潰し、未来に希望を持てる社会を作らなければなりません。大学や社会の主人公は、私たち学生であり若者です。資本家に社会を牛耳らせるわけにはいきません。そして、政治家頼みで社会が良くなるのを待っても何も変わりません。この絶望まみれの大学や社会を変えるには、まさに私たち自身が立ち上がり、行動するしかないのです。

一度しかない人生です。大学でも社会でも、処分や弾圧を恐れてずっと本音を封印し、せいぜいTwitterで愚痴を漏らすだけの人生に何の意味があるのでしょうか。未だ立ち上がれていない皆さん！全学連大会に参加し、共に決起への第一歩を踏み出しましょう！